



第16回日本間質性膀胱炎研究会 開催通知及び演題募集

日本間質性膀胱炎研究会 会員各位

新秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今回は間質性膀胱炎を主とした泌尿器科疾患に対する漢方薬の使い方を専門家からご講演いただくとともに、膀胱水圧拡張術の安全で効果的な手技、手順、合併症とその対策について会員の皆様と討議したいと思っています。今回は一般演題も募集いたしますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

期日：2017年1月15日（日） 午後1時から5時（予定）

場所：京王プラザホテル 新宿（前回と同じ）

東京都新宿西新宿2-2-1

テーマ： 膀胱水圧拡張術を見直す –安全で効果的な手技の再検討–

プログラム

1. 招請講演

司会 武井実根雄（原三信病院）

「泌尿器科領域の漢方治療」

平田ペインクリニック（福岡県糟屋郡；麻酔科・漢方内科）

平田 道彦 先生

共催：株式会社 ツムラ

2. 一般演題

一般演題の公募要領は次頁をご覧ください。

3. パネルディスカッション

「膀胱水圧拡張術」

司会 上田朋宏（泌尿器科上田クリニック）

巴 ひかる（東京女子医科大学東医療センター）

1) 「膀胱水圧拡張術の現状と問題点」

南里正晴（南里泌尿器科医院）

2) 「膀胱水圧拡張術の手技と落とし穴」

新美文彩（東京大学附属病院）

相島真奈美（原三信病院）

玉置雅弘（日本赤十字社和歌山医療センター）

3) 総合討論

参加費：2000円

当番世話人：南里泌尿器科医院 南里正晴

〒840-0054 佐賀市松原3丁目2-33 TEL 0952-23-5911 FAX 0952-22-0103

nanri-haru@po2.bunbun.ne.jp



【一般演題募集要項】

- 以下の要領で一般演題を募集します
- 演題申し込み方法は、電子メール（宛先：nanriuro@gmail.com）のみです。
- メールタイトルは、「第16回 SICJ 演題応募」としてください。
- 申し込みの抄録には、演者氏名、所属機関、演題名、抄録本文、連絡先氏名、メールアドレスを記載してください（例を文末に付けます）。
- 抄録本文の文字数は800字以下とします。
- 本文は、背景・目的、方法、結果、結論の順に記載してください。
- 特殊文字の使用は避けてください。
- Word形式のファイルを添付し、本文にもコピー&ペーストしてください。
- 応募締め切りは平成28年11月30日（必着）とします。
- 発表時間5分、質疑応答3分で予定していますが、演題数により発表時間の短縮もしくは紙上発表になる可能性もあります。

【抄録記載例】

東大太郎¹、・・・、東大次郎²、東大三郎³

東京大学泌尿器科¹、東京大学病理科²

難治性間質性膀胱炎に対する外科治療の検討

【目的】 間質性膀胱炎難治症例に対して外科治療を行った・・・

【方法】 当科で診療した間質性膀胱炎患者のうち、・・・

【結果】 回腸導管造設術を行った2例は術後・・・

【結論】 外科治療は難治性間質性膀胱炎の治療選択肢の一つであるが・・・

連絡先氏名：東大太郎

メールアドレス：icicic@umin.ac.jp



研究会会場へのアクセス

京王プラザホテル 新宿 ホテル内の研究会 会場については後日発表となります。

電車・地下鉄をご利用の場合

JR 新宿駅西口下車 徒歩5分。

京王線・小田急線・地下鉄（東京メトロ丸の内線・都営新宿線）新宿駅下車 徒歩5分。

都営大江戸線 都庁前駅 B1 出口すぐ

